

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 23 年度 第 11 回常任理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 24 年 3 月 1 日 午後 6:30～午後 8:15
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 8 名（書面表決書 1 名）
出席者（佐藤文宏、宇佐美彰朗、山西哲郎、保原幸夫、岩山海渡、藤田豊、鈴木良雄
近藤克之 敬称略）
書面表決書（岡田英孝 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回常任理事会（2 月 2 日開催分）議事録に関する件（報告）
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が
なかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について（報告・審議）
議事録署名人として山西哲郎氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 2012 市民ランナー交流セミナーについて
保原氏より参加者数および収支見込について報告があり、反省点などについて討議した。
・ 駅伝参加は 113 チーム、シンポジウムは 38 人、懇親会は 28 人（シンポジスト、ス
タッフを含む）だった。
・ 駅伝で約 27 万円の収益が見込まれるので、市民ランナー交流セミナー全体としては
7 万円程度の収益になりそうである。
・ シンポジウムのテーマ、参加者等について、「大会主催者に的を絞る、あるいは分
科会形式を取った方が良かったのではないか」、「午前中の駅伝と関連のあるテー
マの方が良いのでは」、「ランニングブームと言われる状況を踏まえた社会性に言及
するようなテーマも面白いのではないか」等の意見が出された。来年度のセミナー
実施要項に反映させていきたい。
- 第 4 号議案 2013 アラフラゲームについて
各スポーツ団体宛の手紙について、岡田（英）氏の素案、山西氏の校正案について討議をし
た、討議結果を基に作成した手紙を持参して、各団体を訪問することになった。
- 第 5 号議案 「ランブリッジ」計画について（報告）
藤田氏より、計画の概要について説明があった。
発展途上国をフィールドにしたワークショップに関心のある大学生をはじめとした実行委
員を募集し、そのメンバーと共に旅行企画を立案して運営を行っていく。

後日、留学のサポートを実施している毎日エデュケーション社を訪問し、協力を要請してみることになった。

第6号議案 その他

■平成24年度計画について（審議）

- ・新規の事業としては「ランブリッジ計画」があるが、「マラソン完走教室」についてはランナーズステーションの要望により、月曜日教室を追加実施する事になった。
- ・以前、釜崎氏から提案された「Jリーグ百年構想と日独の市民スポーツを考える」シンポジウム等に関しては、次回理事会で引き続き討議する。

■会費未納者の対応について（審議）

- ・事業報告書がまとまった時点で、事業報告をする際に会費の納入お願いの手紙を同封することにする。

■次回常任理事会について（審議）

次回の常任理事会は、4月5日（木）に開催する。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時15分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成24年3月1日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤文宏



議事録署名人

山西哲印



議事録署名人

保原章夫

